



Image Photo

05. SAFETY 地域の防災強化への取組

災害時に防災拠点の後方支援となる取り組み。

大きな地震などで万が一ライフラインが途絶えた場合などに備えた防災対策は重要です。本プロジェクトでは、当施設内のマンションや老人ホームなどの居住者だけでなく、周辺地域に住まう方々のことまで考えて、災害時に後方支援として利用できる各種の防災設備を公開空地などに設置します。

地域コミュニティ広場

かまどベンチや、ハイブリッド外灯を配した、地域に開けた街の防災活動拠点にもなる地域コミュニティ広場。



地域コミュニティ広場完成予想CG

商業施設

大手スーパーマーケットチェーン（予定）が災害発生時に食料品、衣料品等の生活必需品を確保し、生活の早期安定を図ります。



Image Photo

スマート掲示板

緊急時には災害情報を表示します。設置箇所により、地域住民の情報掲示板としても活用可能です。（地域交流スペース等で開催される地域イベントの情報板）



※マンション専用ホームページの情報と連動し情報発信するため、平常時は、電気発電量や管理組合からのお知らせを閲覧できます。

非常用発電設備

災害時の停電時に備えて、防火設備等の電源として機能します。



Image Photo

防災倉庫

災害時の食料等を保管しておくスペースを各階に確保します。



Image Photo

かまどベンチ

災害時に座板を外せば、かまどとして使用できるベンチを設置します。



Image Photo

マンホールトイレ

災害時にマンホールの上に設置して仮設トイレとして利用できます。



Image Photo

ハイブリッド外灯

風力と太陽光発電併用式の外灯（一部）を設置し、節電を図ります。LED光源のため高効率で長寿命です。



Image Photo